

平成28年度のフロン類の再生量および破壊量

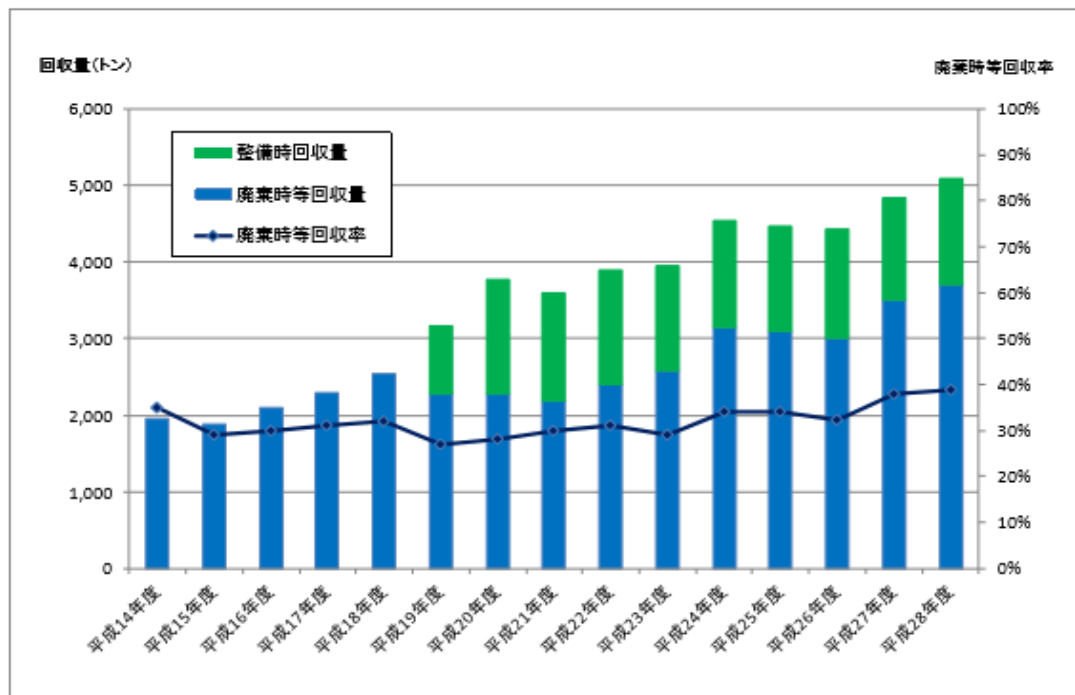
「環境エネルギーネットワーク21」主任研究員 西場 徳二

環境省、経産省は「フロン排出抑制法」に基づく平成28年度のフロン類の再生量および破壊量の集計結果を公表した。

フロン類の再生量は前年度比29.4%増の約1,248トン、破壊量は同0.7%減の約4,784トン、再生量と破壊量の合計は同4.3%増の6,032トンだった。

再生量のうち、フロン類の種類別の内訳は、CFCが約30トン、HCFCは約868トン、HFCは約350トンだった。

一方、下記のグラフの様にフロンの回収量は法の施工後順調に増加し、平成28年度は5000トンを超えた。また廃棄時の回収率も40%に届くまでになった。



「フロン類の再生量等の集計結果」と「フロン類の種類別再生量の内訳」は、それぞれ次の表の通りである。

フロン類の再生量等の集計結果（平成 28 年度分）				（単位：kg）
	CFC	HCFC	HFC	合計
年度当初の保管量	14,293	61,485	20,016	95,794
引き取った量 【第一種特定製品（業務用冷凍空調機）】	31,984	946,143	374,142	1,352,269
再生した量	29,968	868,440	350,001	1,248,409
フロン類破壊業者に引渡した量	580	20,203	14,033	34,816
年度末の保管量	10,525	104,533	23,092	138,149

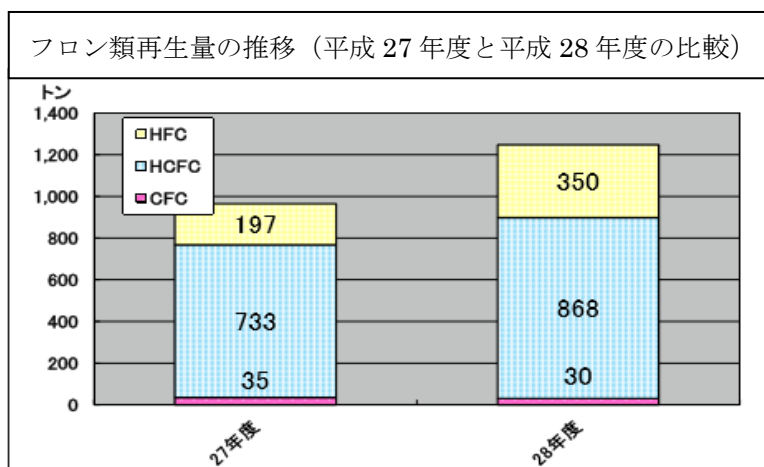
※小数点以下を四捨五入したため、表中の数字の和は必ずしも合計欄の値に一致しない。

平成 28 年度フロン類の種類別再生量の内訳						（単位：kg）
CFC		HCFC		HFC		
R11	29,968	R22	822,304	R32	18	
R12	0	R123	46,135	R134A	98,397	
R502	0			R404A	28,974	
				R407C	84,973	
				R410A	137,639	
合計	29,968	合計	868,440	合計	350,001	
CFC,HCFC,HFC の再生量合計					1,248,409	

※小数点以下を四捨五入したため、表中の数字の和は必ずしも合計欄の値に一致しない。

なお、モントリオール議定書に基づいて 1995 年に生産が全廃された CFC は前年度比 15.1%減、2020 年の生産全廃に向けて生産削減が進む HCFC は同 18.5%増、京都議定書などで削減が求められる HFC は同 78.0%増だった。

平成 27 年度との対比は、以下のグラフのようになる。



破壊量のうち、主なフロン類の種類別の内訳は、CFC が約 150 トン、HCFC が約 2,368 トン、HFC が約 2,268 トンだった。

「フロン類の破壊量等の集計結果」と「フロン類の種類別破壊量の内訳」は、それぞれ以下の通りである。

フロン類の破壊量等の集計結果（平成 28 年度）					（単位：kg）
	CFC	HCFC	HFC	その他	合計
年度当初の保管量	8,474	147,806	71,990	134	228,403
（業務用冷凍空調機器）	142,946	2,362,032	1,573,545	3,282	4,081,805
第二種特定製品（カーエアコン）	5,332	0	683,417	0	688,749
引き取った量の合計	148,278	2,362,032	2,256,962	3,282	4,770,553
破壊した量	150,304	2,362,678	2,268,146	3,037	4,784,166
年度末の保管量	6,448	147,159	60,806	378	214,791

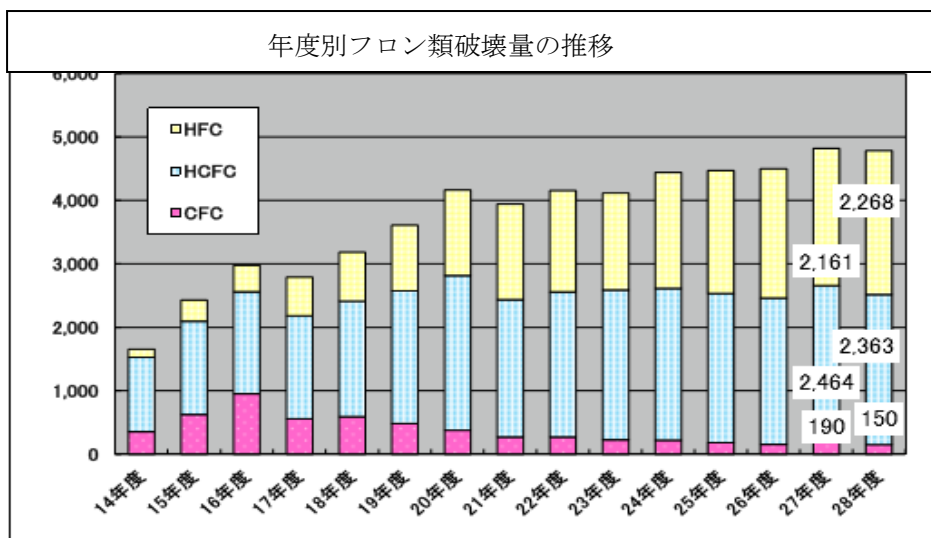
※小数点以下を四捨五入したため、表中の数字の和は必ずしも合計欄の値に一致しない。

平成 28 年度フロン類の種類別破壊量の内訳						（単位：kg）
CFC		HCFC		HFC		その他
R11	115,914	R22	2,332,720	R23	2,938	
R12	21,874	R123	27,691	R32	27,879	
R13	802	R124	25	R125	1,196	
R113	2,737	R141b	178	R134a	810,742	
R114	493	R410A	324	R143a	205	
R500	164	R401B	12	R152a	107	
R501	5	R402A	8	R236fa	71	
R502	8,315	R403A	56	R245fa	4,829	
		R403B	573	R404A	170,728	
		R408A	8	R407A	50	
		R409A	263	R407C	451,310	
		R412A	234	R407D	363	
		R509A	587	R407E	6,314	
				R410A	790,322	

				R413A	22	
				R417A	301	
				R422A	91	
				R437A	46	
				R507A	264	
				R508A	365	
				R508B	4	
合計	150,304	合計	2,362,678	合計	2,268,146	3,037
CFC、HCFC、HFC 破壊量合計						4,784,166

※小数点以下を四捨五入したため、表中の数字の和は必ずしも合計欄の値に一致しない。

これは、それぞれ前年度より CFC は 20.8%減、HCFC は 4.1%減、HFC は 4.9%減だった。
 なお、年度別の比較は以下のグラフのようにになっている。



参考

一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

経済産業省・オゾン層保護等推進室

資料から